

幹線鉄道等活性化事業費補助

JR可部線活性化協議会による 電化延伸・新駅整備等



明日を担う交通ネットワークづくりに貢献します。
鉄道・運輸機構

鉄道助成部 助成第二課

1. 補助制度及び事業概要
2. 平成28年度の補助金手続きと審査実績
3. 補助金審査(交付決定)
4. 補助金審査(交付決定変更)
5. 実施状況報告
6. 補助金審査(現地審査)
7. 年度終了報告
8. 補助金審査(額の確定)

1-1 補助制度及び事業概要

幹線鉄道等活性化事業費補助

①高速化工事

在来の幹線鉄道の高速化のための鉄道施設の整備を行う事業

②まちづくり連携高速化工事

まちづくりと連携した在来の幹線鉄道の高速化のための鉄道施設の整備を行う事業

③旅客線化工事

大都市及びその周辺における貨物鉄道の旅客線化のための鉄道施設の整備を行う事業

④貨物列車走行対応化工事

旅客専用線の貨物列車走行対応化及び貨物列車の輸送力増強のための鉄道施設の整備を行う事業

⑤貨物拠点整備事業

貨物駅の拠点化のための鉄道施設の整備を行う事業

⑥乗継円滑化工事

乗継円滑化のための鉄道施設の整備を行う事業

⑦形成計画事業（連携計画事業）

活性化法*第5条に基づき作成された又は作成されることが確実と見込まれる地域公共交通網形成計画に位置づけられた利用促進等の取組みを伴って実施される鉄軌道利用者の利便性の向上を図るための施設の整備を行う事業

JR可部線

* 活性化法：地域公共交通の活性化及び再生に関する法律

1-2 補助制度及び事業概要

形成計画事業※

※ 平成26年度までは連携計画事業（法律改正による名称変更）

制度の概要

潜在的な鉄道利用ニーズが大きい地方都市やその近郊の路線等について、地域公共交通活性化・再生法に基づく地域公共交通網形成計画の枠組みを活用した、地域鉄道の利用促進や地域の活性化を図る鉄道の利便性向上のための施設整備の事業に対し、その費用の一部を補助する。

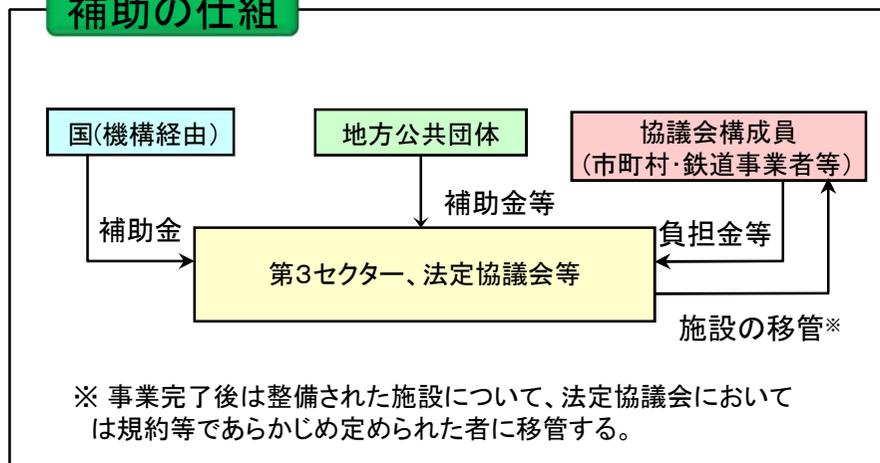
補助対象

形成計画に基づく鉄軌道利用者の利便性向上を図るための施設の整備に要する経費（土木費、線路設備費、開業設備費、用地費）

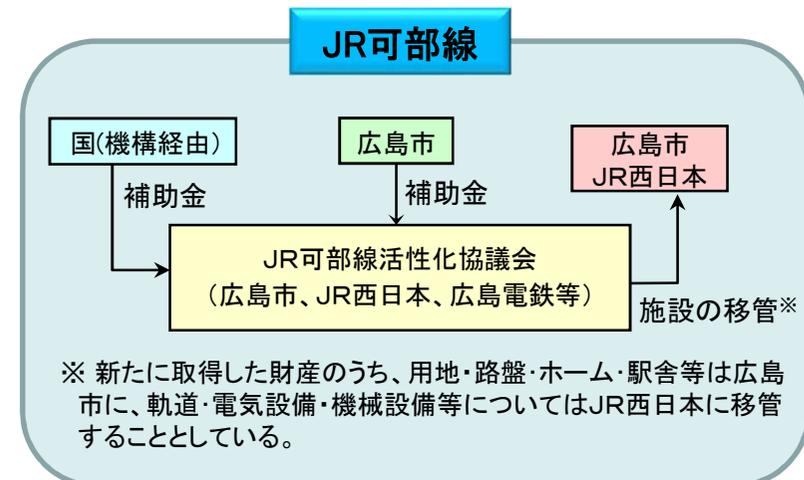
補助率

補助対象経費の1/3以内（地方公共団体から受ける出資金及び補助金、負担金の合計額以内）

補助の仕組



JR可部線



1-3 補助制度及び事業概要

JR可部線活性化連携計画について

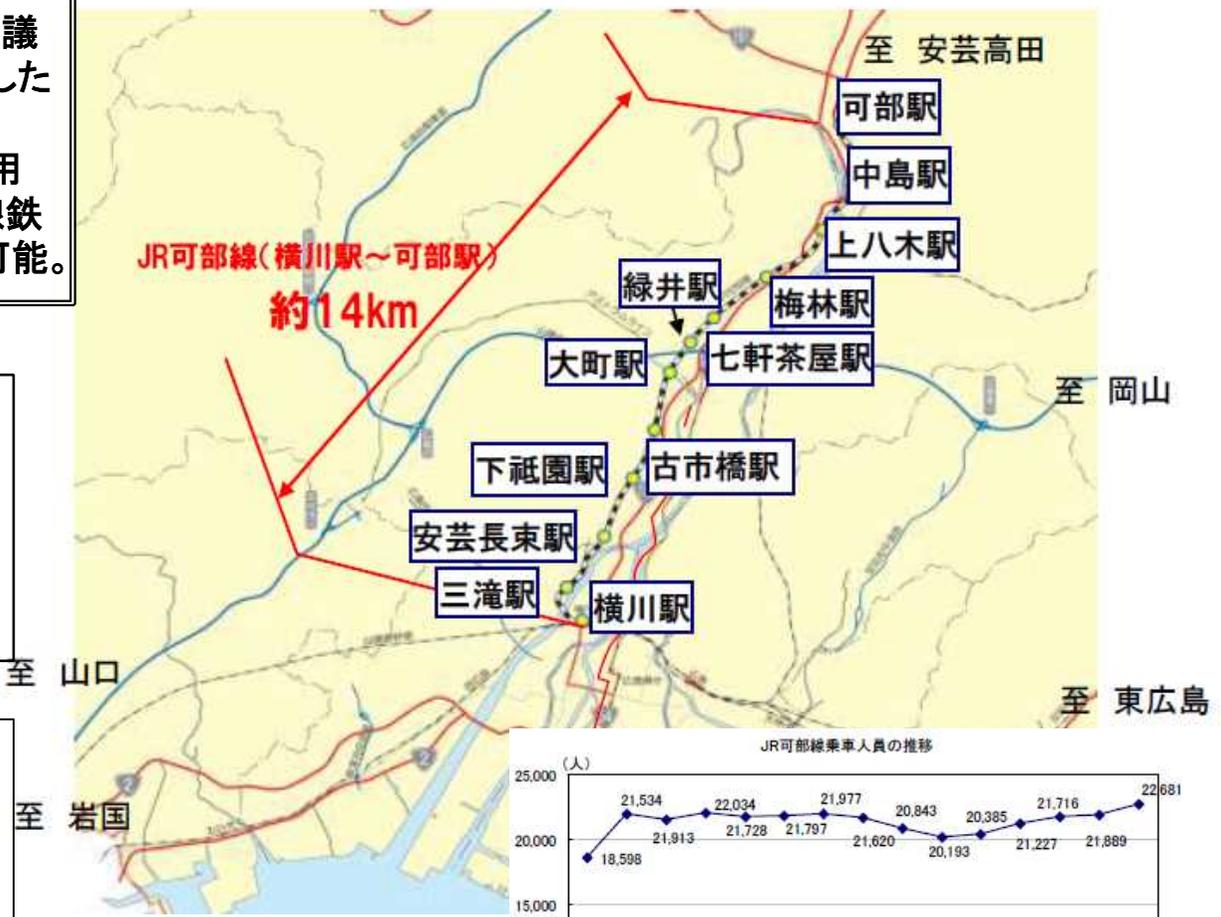
活性化法に基づき、JR可部線活性化協議会がJR可部線の活性化策について作成した計画。
この計画に基づき実施された鉄軌道利用者の利便性向上を図る事業について幹線鉄道等活性化事業費補助金による補助が可能。

1. 協議会構成員

- JR西日本 広島支社
- 広島電鉄 営業企画部、バス企画部
- 広島交通 営業部
- 広島市 都市交通部(事務局)
(オブザーバー)
- 中国運輸局 企画観光部、鉄道部

2. 現状と課題

- (1) JR可部線の概要
- 延長: 約14km(広島市中心部とし北部地域を12駅で連絡)
 - 利用者数: 通勤、通学を中心として1日あたり約2万3千人
(平成19年度、横川駅除く)
 - 平成14年以降増加傾向



1-4 補助制度及び事業概要

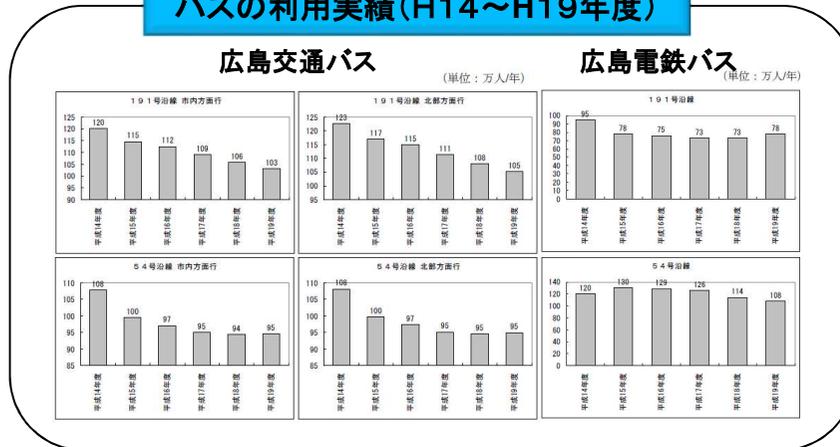
JR可部線活性化連携計画について

2. 現状と課題

(2) 沿線バス路線

利用者数：1日あたり約1万6千人（平成19年度）
平成10年から減少傾向

バスの利用実績(H14～H19年度)



バスと鉄道の乗換円滑化などの利用促進が必要

2. 現状と課題

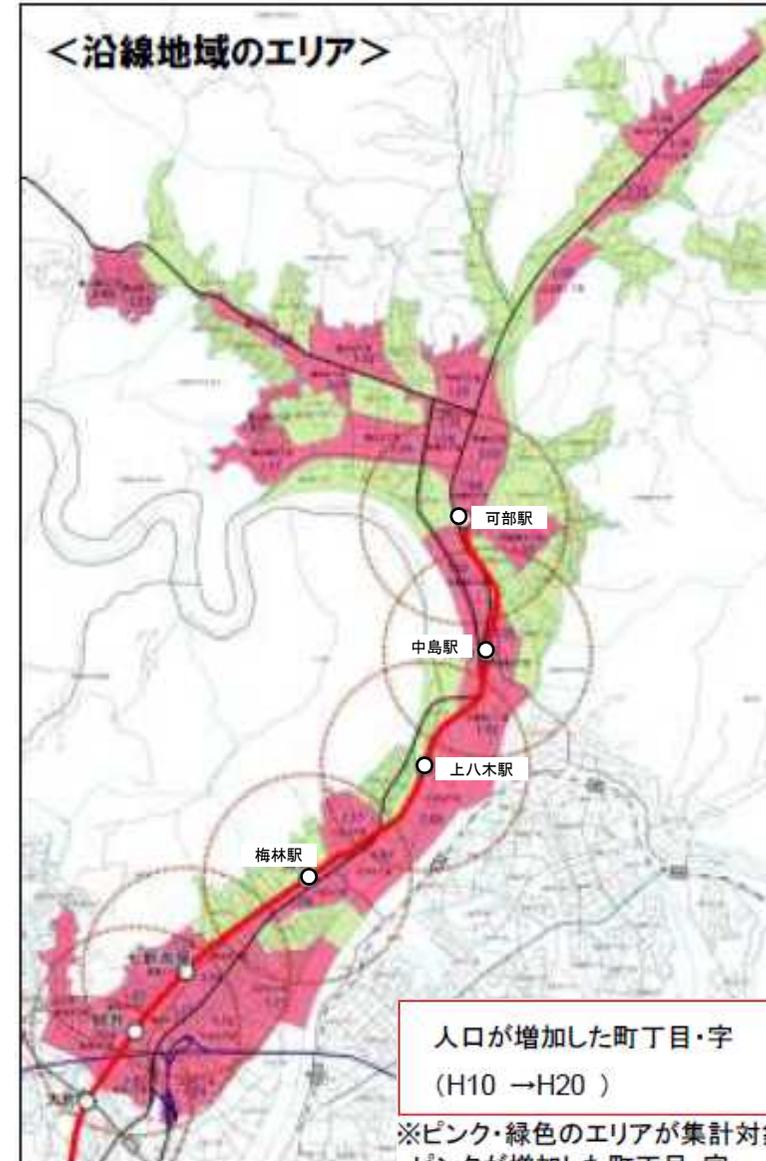
(3) 沿線人口

緑井～可部間は平成10年から20年にかけて約5%増加

沿線人口の推移(H10～H20年)



資料：住民基本台帳(9月末時点)



1-5 補助制度及び事業概要

JR可部線活性化連携計画について

3. JR可部線活性化連携計画

- (1)基本方針
- ・持続可能な公共交通体系の確立
 - ・住民や関係機関の連携を強化
 - ・住民の意識変容の促進
- (2)目標
- ・JR可部線の利用促進
 - ・JR可部線沿線の路線バスの利用促進
 - ・住民参加による利用促進
- (3)実施する事業
- ・JR可部線の利用促進
 - 電化延伸・新駅整備、横川駅等の配線変更、
 - 分岐器の高番化、駅のバリアフリー化
 - 駅前広場整備、駅までの道路拡幅
 - イベントと連携・企画、PR活動、ボランティア活動、P&R等
 - ・JR可部線沿線の路線バスの利用促進
 - 新規バス路線の開設、既存バス路線の見直し
 - イベントと連携・企画、PR活動等



1-6 補助制度及び事業概要

JR可部線改良の事業概要

目的

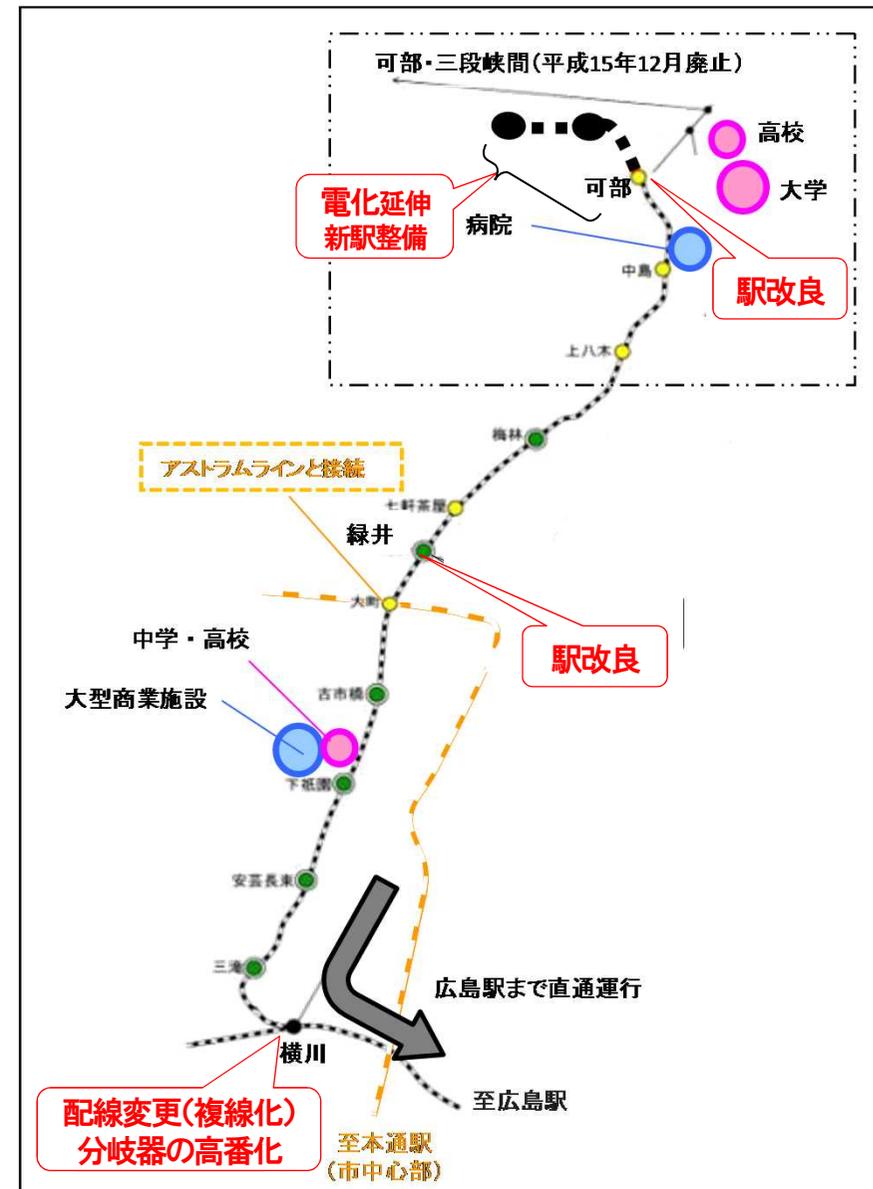
JR可部線は、広島市中心部と地域拠点である可部地区を結ぶ路線(14km、12駅)であり、広島市北部方面の機関公共交通ネットワークの一翼を担う重要な公共交通機関である。

可部線沿線の開発の動向や沿線住民のまちづくり活動などを踏まえ、可部線の利便性向上を図り、可部線沿線のまちづくりを促進することが重要である。

このため、**可部駅からの電化延伸、横川駅の配線変更及び緑井駅施設の改良**など輸送改善に取り組み、JR可部線の活性化を図る。

事業概要

- 事業主体：JR可部線活性化協議会
- 事業路線：JR西日本 可部線
- 整備期間：平成21年度～平成28年度
- 総事業費：約34億円
- 開業日：平成29年3月4日



2-1 平成28年度の補助金手続きと審査実績

□補助金交付状況

※ 平成28年度審査対象金額 472,000,000円

■平成27年度予算

			平成28年度執行				単位:円		
変更後 交付決定額	前年度繰越額	前年度執行額	第1四半期 概算払額	第2四半期 概算払額	第3四半期 概算払額	精算払額	平成28年度 執行額合計	執行額合計	額の確定額
340,000,000	269,000,000	71,000,000	10,220,060	25,873,295	200,388,570	32,518,075	269,000,000	340,000,000	340,000,000

■平成28年度予算

			平成28年度執行				単位:円		
交付決定額	変更 交付決定額	増減額	第1四半期 概算払額	第2四半期 概算払額	第3四半期 概算払額	第4四半期 概算払額	平成28年度 執行額合計	執行額合計	次年度繰越額
305,047,000	252,000,000	△ 53,047,000	-	-	32,168,933	170,831,067	203,000,000	203,000,000	49,000,000

□平成28年度の主な事業内容

電化延伸部の以下の工事

- 路盤造成工事
- 軌道新設工事
- ホーム新設等工事
- 電気設備・機械設備新設工事
- 立入防止策設置

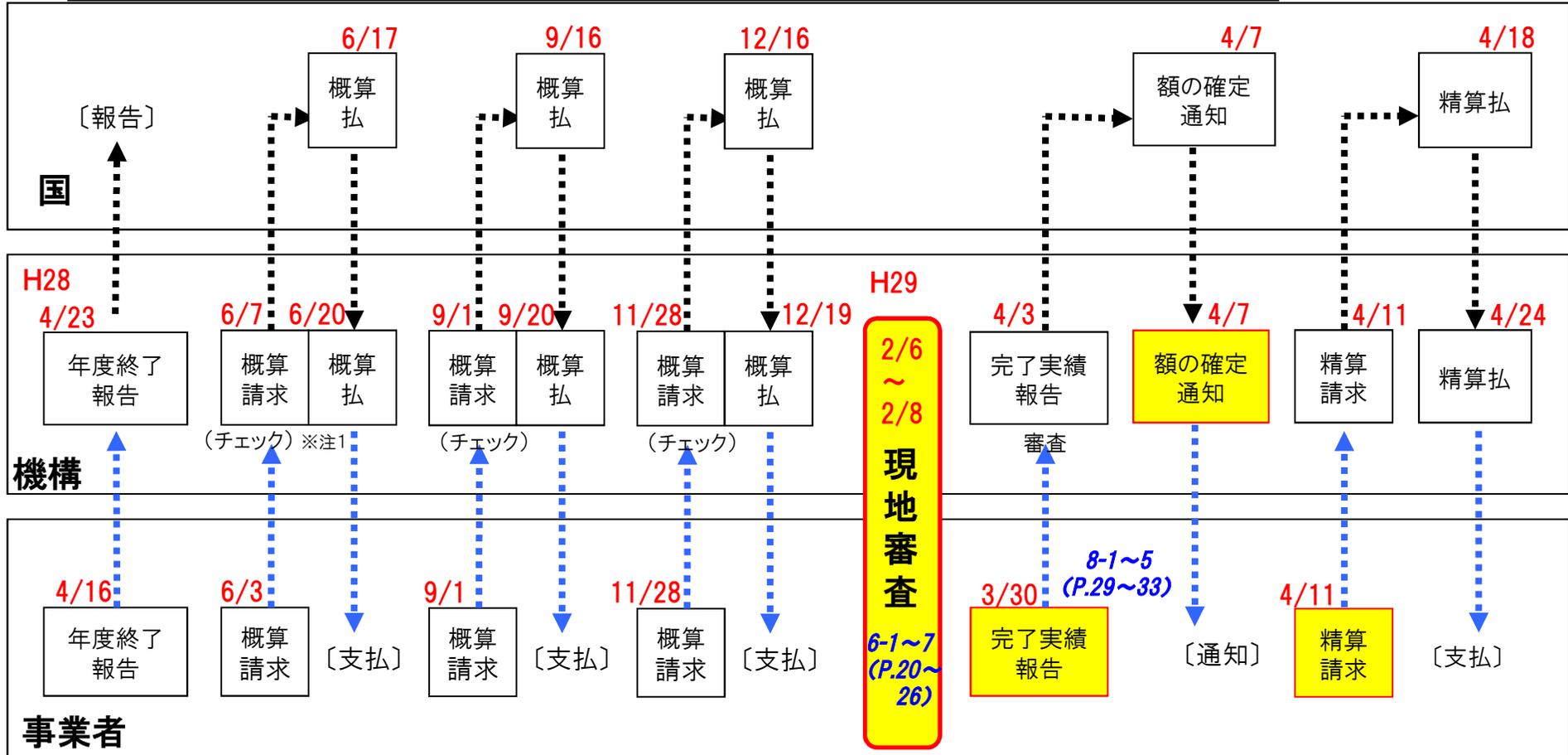
他



あき亀山駅

2-2 平成28年度の補助金手続きと審査実績

□補助金等の交付手続フロー<平成27年度繰越予算>

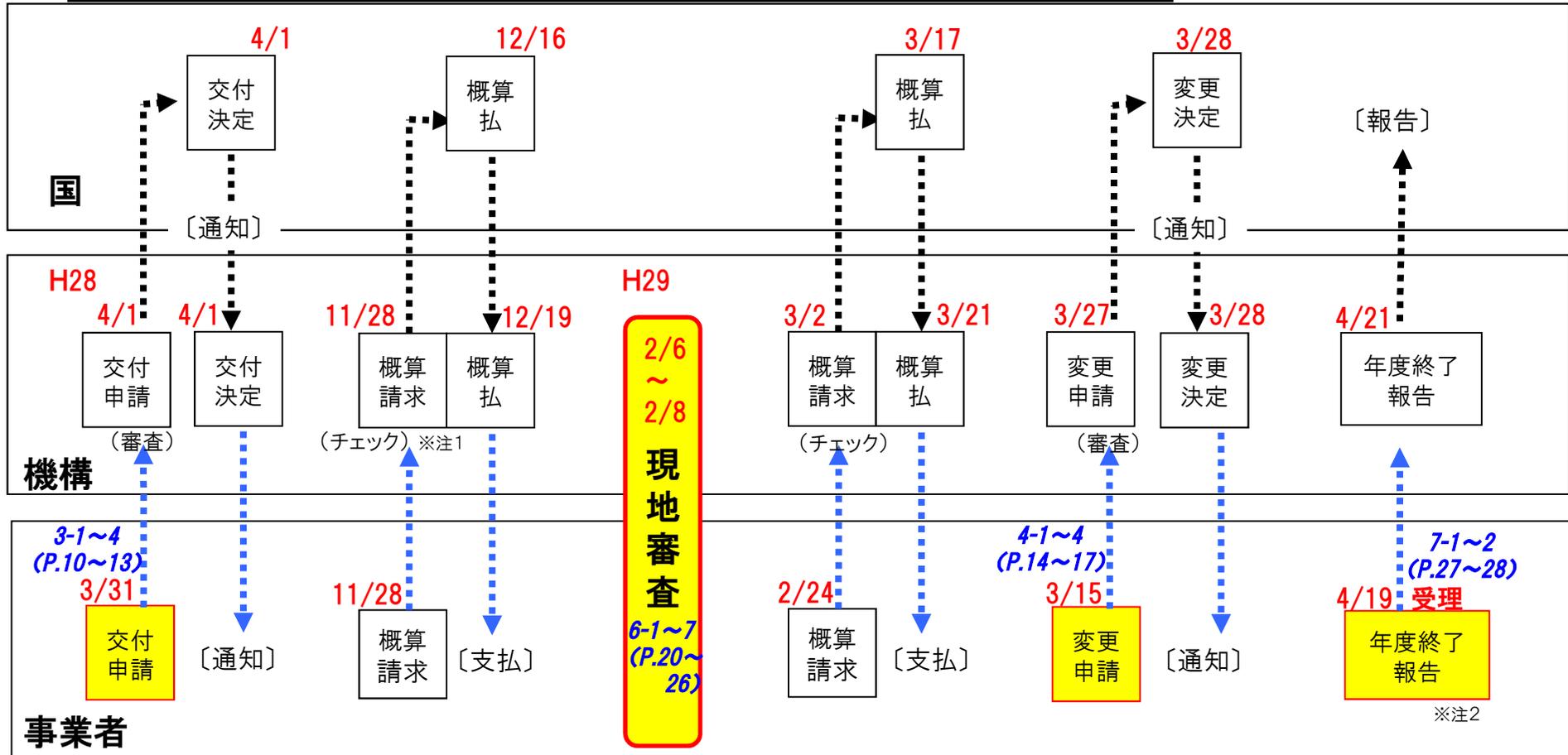


注1. 事業者からの概算払い請求については、工事工程及び出来形等の確認を行い、適切な請求であることをチェック(確認)した。

※ 上記の他、第2四半期終了後の実施状況報告を行っている。5-1~2(P.18~19)

2-3 平成28年度の補助金手続きと審査実績

□補助金等の交付手続フロー<平成28年度予算>



注1. 事業者からの概算払い請求については、工事工程及び出来形等の確認を行い、適切な請求であることをチェック(確認)した。

注2. 事業が年度内に完了しなかったため、「年度終了報告」の手続きを行った。

※ 上記の他、第2四半期終了後の実施状況報告及び年度内に完了しないと見込まれる実施状況報告を行っている。 5-1~2(P.18~19)

3-1 補助金審査(交付決定) (28年度予算)

□交付決定に係る審査(取扱要領第5条関係)

JRTT Japan Railway Construction, Transport and Technology Agency

独立行政法人
鉄道建設・運輸施設整備支援機構

* 補助金の交付決定に係る審査チェックシート*

補助金の名称		
補助事業者の名称		
予算額	円	
交付申請額	円	
交付決定額	円	平成 年度
① 予算が確保されている	<input type="checkbox"/>	
② 申請額は予算の範囲内である	<input type="checkbox"/>	
③ 法令又は取扱要領に定める補助事業の範囲に適合している	<input type="checkbox"/>	
④ 法令又は取扱要領に定める補助事業者たる要件に適合している	<input type="checkbox"/>	
⑤ 法令又は取扱要領に定める補助金額の算定基準に適合している	<input type="checkbox"/>	
⑥ 補助事業の計画が補助目的に適合している	<input type="checkbox"/>	
⑦ 補助事業の計画が適正である	<input type="checkbox"/>	
(コンクリートの仕様を経済的なものとしている)	<input type="checkbox"/>	
⑧ 補助事業の金額の算定に誤りがない	<input type="checkbox"/>	
⑨ 補助事業に必要な許認可等の手続が執られている	<input type="checkbox"/>	
「概要」	審査完了日:平成 年 月 日	
	審査員 _____	
	審査員 _____	

審査チェック対象

(番号はチェックシートの項目番号)

申請書の様式 根拠となる取扱要領※

- | | | |
|---|----------------|---------|
| ① | — | 第3条 |
| ② | 第1号、第2号 | 第3条 |
| ③ | 第1号、第2号 | 第2条、第3条 |
| ④ | 第1号 | 第2条、第3条 |
| ⑤ | 第2号 | 第3条、第4条 |
| ⑥ | 第1号、第2号 | 第2条、第4条 |
| ⑦ | 第2号 | 第2条、第4条 |
| ⑧ | 第2号 | — |
| ⑨ | 必要な許認可等の手続きを確認 | |

※独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構
幹線鉄道等活性化事業費補助取扱要領
(平成15年10月1日機構規程第120号)

3-2 補助金審査(交付決定)

□交付申請書(第1号様式)簡略版

(鉄道局予算配分概要より)

平成28年3月31日

機構理事長 殿

④ JR可部線活性化協議会 会長 印

② 交付申請額: 305,047,000円

補助事業の目的及び内容(要旨): ③⑥
 可部線の利便性向上のため、電化延伸、配線変更等を図る。

④ 関係地方自治体からの補助金予定額: 610,094,000円

国庫補助金額 < 関係地方自治体からの補助金等

平成28年度鉄道局関係予算配分の概要

区分	線名等	事業費 (百万円)	
整備新幹線整備 事業費補助	北海道新幹線(新青森~新函館北斗)	8,000	日本経済の再生
	北海道新幹線(新函館北斗~札幌)	34,000	
	北陸新幹線(長野~金沢)	10,000	
	北陸新幹線(金沢~敦賀)	90,000	
	九州新幹線(武雄温泉~長崎)	50,000	
	要調整分	13,000	
	計	205,000	
都市鉄道利便増 進事業費補助	神奈川東部方面線	40,800	日本経済の再生
	計	40,800	
都市鉄道整備事 業費補助	札幌市(耐震対策)	234	国民の安全・ 安心の確保 (1,854百万円)
	仙台市(東西線建設)	306	
	東京都(耐震対策、大規模改良)	1,865	
	横浜市(耐震対策)	163	
	名古屋市(耐震対策、浸水対策、大規模改良)	794	
	京都市(浸水対策)	40	
	計	4,294	
幹線鉄道等活性 化事業費補助	大阪外環状鉄道(大阪外環状線)	8,272	豊かで利便性 の高い地域社 会の実現 (1,815百万円)
	地域公共交通活性化・再生法法定協議会等 (秩父鉄道)	193	
	(さいの里しめき鉄道)	602	
	(JR可部線)	916	
	(高松平電気鉄道)	104	
	計	10,087	
鉄道駅総合改善 事業費補助	地域公共交通活性化・再生法法定協議会 (JR東日本管内駅)	978	豊かで利便性 の高い地域社 会の実現
	(阪急電鉄・京福電気鉄道西院駅)	480	
	(相模鉄道海老名駅)	510	
	圏横浜シーサイドライン(京浜急行電鉄金沢八景駅)	50	
	神戸高速鉄道(阪神電気鉄道甲子園駅)	395	
	しなの鉄道(歴代駅、小諸駅)	401	
	JR東日本(小諸駅、小針駅)	50	
	JR東海(新蒲原駅)	243	
	遠州鉄道(浜北駅)	510	
	JR西日本(和泉鳥取駅、栗東駅、木幡駅)	386	
	近畿日本鉄道(平端駅、近鉄下田駅、阿倉川駅)	651	
	山陽電気鉄道(江井ヶ島駅)	18	
	計	4,672	

$916 \text{百万円} \times 1/3 = 305.3 \text{百万円}$

3-3 補助金審査(交付決定)

□実施計画書(第2号様式)簡略版

平成28年度補助事業実施計画書

1. 補助事業の目的及び内容(要旨) **③⑥**

可部線の利便性向上のため、電化延伸、配線変更等を図る。

2. 補助対象経費の内訳

費目	補助事業計画額 (単位:円)	
	計画額(全体)	28年度
土木費	157,435,320	29,000,000
線路設備費	486,406,733	50,000,000
開業設備費	2,836,423,445	836,141,000
用地費	167,734,502	0
合計	3,648,000,000	915,141,000

②⑤⑦⑧

平成28年度補助事業実施計画経費積算書

③⑥⑦ **⑤⑧**

費目	積算内訳 (単位:円)	
土木費	立入防止柵設置	29,000,000
線路設備費	軌道新設等	50,000,000
開業設備費	連動装置、電気、機械設備新設等	836,141,000
用地費		0
合計		915,141,000

3-4 補助金審査(交付決定)

□交付決定に係る審査チェックシート

補助金の交付決定に係る審査チェックシート

補助金の名称	幹線鉄道等活性化事業費補助	
補助事業者の名称	JR可部線活性化協議会	
予算額	305,047,000	円
交付申請額	305,047,000	円
交付決定額		円

	平成28年度
① 予算が確保されている	<input checked="" type="checkbox"/>
② 申請額は予算の範囲内である	<input checked="" type="checkbox"/>
③ 法令又は取扱要領に定める補助事業の範囲に適合している	<input checked="" type="checkbox"/>
④ 法令又は取扱要領に定める補助事業者たる資格要件に適合している	<input checked="" type="checkbox"/>
⑤ 法令又は取扱要領に定める補助金額の算定基準に適合している	<input checked="" type="checkbox"/>
⑥ 補助事業の計画が補助目的に適合している	<input checked="" type="checkbox"/>
⑦ 補助事業の計画が適正である (コンクリートの仕様を経済的なものとしている)	<input type="checkbox"/>
⑧ 補助事業の金額の算定に誤りがない	<input checked="" type="checkbox"/>
⑨ 補助事業に必要な許認可等の手続きが執られている	<input checked="" type="checkbox"/>

「摘要」	審査完了日:平成28年4月7日
	審査員
	審査員 _____

平成28年度交付決定に係る判定内容(カッコ内は、根拠規定)

- ①「鉄道局関係予算配分概要」により、予算が確保されていることを確認。(国の担当者にも確認)(取扱要領第3条)
- ②交付申請書(第1号、第2号様式)等により、予算の範囲内の申請であることを確認。(取扱要領第3条)
- ③補助対象事業の範囲が、取扱要領に定める事業内容であることを交付申請書、参考資料にて確認。(取扱要領第2条・第3条)
- ④申請者は活性化再生法に基づく協議会であり、補助金の額が関係地方自治体から受ける出資金、補助金、負担金の合計額以内であることを確認。(取扱要領第2条・第3条)
- ⑤補助金の額が補助対象経費(補助対象事業費)の1/3以内であることを確認。(取扱要領第3条、第4条)
- ⑥事業計画について、交付申請書、参考資料から、当該補助目的に適合していることを確認。(取扱要領第2条、第4条)
- ⑦同上。
- ⑧同上。
- ⑨その他、必要な許認可等の手続きについては、事業者を確認。

4-1 補助金審査(交付決定変更)(28年度予算)

□ 交付決定変更に係る審査(取扱要領第5条関係)

JRTT Japan Railway Construction, Transport and Technology Agency

独立行政法人 鉄道建設・運輸施設整備支援機構

* 補助金の交付決定に係る審査チェックシート*

補助金の名称			
補助事業者の名称			
予算額	円		
交付申請額	円		
交付決定額	円	平成	年度
① 予算が確保されている	<input type="checkbox"/>		
② 申請額は予算の範囲内である	<input type="checkbox"/>		
③ 法令又は取扱要領に定める補助事業の範囲に適合している	<input type="checkbox"/>		
④ 法令又は取扱要領に定める補助事業者たる要件に適合している	<input type="checkbox"/>		
⑤ 法令又は取扱要領に定める補助金額の算定基準に適合している	<input type="checkbox"/>		
⑥ 補助事業の計画が補助目的に適合している	<input type="checkbox"/>		
⑦ 補助事業の計画が適正である	<input type="checkbox"/>		
(コンクリートの仕様を経済的なものとしている)	<input type="checkbox"/>		
⑧ 補助事業の金額の算定に誤りがない	<input type="checkbox"/>		
⑨ 補助事業に必要な許認可等の手続が執られている	<input type="checkbox"/>		
【摘要】	審査完了日:平成 年 月 日		
	審査員 _____		
	審査員 _____		

審査チェック対象

(番号はチェックシートの項目番号)

↓	申請書の様式	根拠となる取扱要領※
①	—	第3条
②	第1号、第2号	第3条
③	第1号、第2号	第2条、第3条
④	第1号、第4号	第2条、第3条
⑤	第2号	第3条、第7条
⑥	第2号	第2条、第7条
⑦	第2号	第2条、第7条
⑧	第2号	—
⑨	必要な許認可等の手続きを確認	

※独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構
幹線鉄道等活性化事業費補助取扱要領
(平成15年10月1日機構規程第120号)

4-2 補助金審査(交付決定変更)

□ 交付決定変更申請書(第1号様式)簡略版

実施計画変更承認申請書(第4号様式)簡略版

平成29年3月15日

機構理事長 殿

④ JR可部線活性化協議会 会長 印

②
交付申請額: 252, 000, 000円

補助事業の目的及び内容(要旨): ③⑥
可部線の利便性向上のため、電化延伸、
配線変更等を図る。

関係地方自治体からの補助金予定額:
④ 504, 000, 000円

国庫補助金額 < 関係地方自治体からの補助金等

平成29年3月15日

機構理事長 殿

④ JR可部線活性化協議会 会長 印

補助事業について、別紙のとおり計画を
変更したいので、承認されるよう申請しま
す。

4-3 補助金審査(交付決定変更)

□実施計画変更書(第2号様式)簡略版

平成28年度補助事業実施計画変更書

1. 補助事業の目的及び内容(要旨) ③⑥

可部線の利便性向上のため、電化延伸、配線変更等を図る。

2. 補助対象経費の内訳 ②⑤⑦⑧

費目	補助事業計画額 (単位:円)	
	計画額(全体)	28年度
土木費	(156,622,620) 155,827,620	(29,000,000) 28,205,000
線路設備費	(486,406,733) 473,278,786	(50,000,000) 36,872,053
開業設備費	(2,837,236,145) 2,692,018,092	(836,141,000) 690,922,947
用地費	167,734,502	0
合計	(3,648,000,000) 3,488,859,000	(915,141,000) 756,000,000

(注) 上段かっこ書きは変更前の金額

平成28年度補助事業実施計画経費変更積算書

費目	積算内訳 (単位:円)
土木費	立入防止柵設置 (29,000,000) 28,205,000
線路設備費	軌道新設等 (50,000,000) 36,872,053
開業設備費	連動装置、電気、 機械設備新設等 (836,141,000) 690,922,947
用地費	0
合計	(915,141,000) 756,000,000

(備考) 事業完了による精算に伴う減 ⑦

4-4 補助金審査(交付決定変更)

□交付決定変更に係る審査チェックシート

JRTT Japan Railway Construction, Transport and Technology Agency

鉄道建設・運輸施設整備支援機構

* 補助金の交付決定に係る審査チェックシート *

補助金の名称	幹線鉄道等活性化事業費補助	
補助事業者の名称	JR可部線活性化協議会	
予算額	305,047,000	円
交付申請額	252,000,000	円
交付決定額		円

平成28年度

① 予算が確保されている	<input checked="" type="checkbox"/>
② 申請額は予算の範囲内である	<input checked="" type="checkbox"/>
③ 法令又は取扱要領に定める補助事業の範囲に適合している	<input checked="" type="checkbox"/>
④ 法令又は取扱要領に定める補助事業者たる資格要件に適合している	<input checked="" type="checkbox"/>
⑤ 法令又は取扱要領に定める補助金額の算定基準に適合している	<input checked="" type="checkbox"/>
⑥ 補助事業の計画が補助目的に適合している	<input checked="" type="checkbox"/>
⑦ 補助事業の計画が適正である (コンクリートの仕様を経済的なものとしている)	<input type="checkbox"/>
⑧ 補助事業の金額の算定に誤りがない	<input checked="" type="checkbox"/>
⑨ 補助事業に必要な許認可等の手続きが執られている	<input checked="" type="checkbox"/>

「摘要」

審査完了日:平成28年3月16日

審査員

審査員

平成28年度変更決定に係る判定内容(かっこ内は根拠規定)

- ①「鉄道局関係予算配分概要」により、予算が確保されていることを確認。(取扱要領第3条)
- ②変更申請書(第1号、第2号様式)等により、予算の範囲内の申請であることを確認。(取扱要領第3条)
- ③補助対象事業の範囲が、取扱要領に定める事業内容であることを変更申請書、参考資料にて確認。(取扱要領第2条・第3条)
- ④申請者は活性化再生法に基づく協議会であり、補助金の額が関係地方自治体から受ける出資金、補助、負担金の合計額以内であることを確認。(取扱要領第2条・第3条)
- ⑤補助金の額が補助対象経費(補助対象事業費)の1/3以内であることを確認。(取扱要領第3条・第7条)
- ⑥事業計画について、変更申請書、参考資料から、当該補助目的に適合していることを確認。(取扱要領第2条・第7条)
- ⑦同上。
- ⑧同上。
- ⑨その他、必要な許認可等の手続きについては、事業者を確認。

5-1 状況報告

(27年度繰越予算、28年度予算)



□状況報告(第7号様式)簡略版

平成28年10月7日

機構理事長 殿

JR可部線活性化協議会 会長 印

補助事業の実施状況について、別紙のとおり報告します。

独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構
幹線鉄道等活性化事業費補助取扱要領(平成15
年10月1日機構規程第120号)(抄)

(状況報告)

第8条 補助対象者は、補助事業の実施状況について毎会計年度第2四半期終了後1か月以内及び機構の要求があった場合に、第7-2号様式による実施状況報告書を機構に提出しなければならない。

5-2 状況報告

□実施状況の確認(27年度繰越予算・実施状況表簡略版)

進捗状況を確認。
※別途、工事工程表・工事写真等の資料の提出を受け確認。

(単位:円)

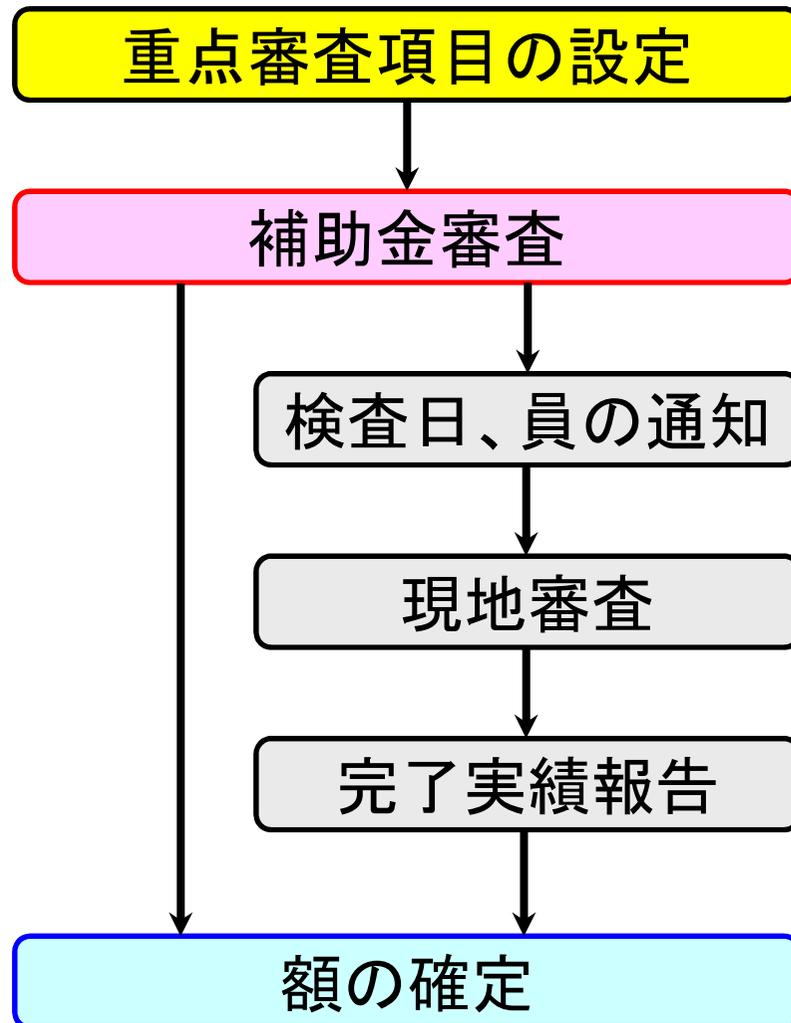
費目	計画額 A	実績額 B	進捗率 B/A(%)
土木費	80,000,000	23,032,300	29%
線路設備費	270,000,000	31,596,603	12%
開業設備費	504,929,552	101,580,715	20%
用地費	165,070,448	165,070,448	100%
合計	1,020,000,000	321,280,066	31%

6-1 補助金審査(現地審査)

(27年度繰越予算、28年度予算)



□補助金審査～額の確定までの工程



<通常>

<JR可部線>

6月～10月
補助金連絡会議を経て決定

12月

12月14日

1月～3月

2月6～8日

～4月10日

3月30日

4月

4月10日

6-2 補助金審査(現地審査)

□現地審査行程

1日目(書類審査)

(2月6日(月))

時刻	内容	備考
13:00	待ち合わせ (広島市まちづくり市民交流プラザ)	徒歩移動5分
13:05	挨拶及び審査員の紹介等	
13:10	工事計画・工事概要説明	
13:30	書類審査開始	
17:00	審査終了	

2日目(書類・現場審査)

(2月7日(火))

時刻	内容	備考
09:30	書類審査開始 (広島市まちづくり市民交流プラザ)	
12:00 ~13:00	(昼食)	
14:00	書類審査終了	
13:10	(現地へ移動)	車で移動50分
14:00	現地審査開始	
16:30	現地審査終了	車で移動50分
17:20	審査終了 (広島市まちづくり市民交流プラザ)	

3日目(書類審査)

(2月8日(水))

時刻	内容	備考
09:00	書類審査開始 (広島市庁)	
12:00	書類審査終了	
12:00 ~13:00	(昼食)	
13:00	審査員打合せ (審査内容の報告等に向けた確認)	
打合せ後	審査内容の報告等	
14:00	審査終了	

6-3 補助金審査(現地審査)

□現地審査(書類審査)



書類審査の様子
(36件の契約等を2班に分けて確認)

審査のポイント

- 事業内容(契約、工事等)が補助目的に沿ったものであるか。
- 補助事業の遂行上、必要なものであるか。
- 補助事業としての手続きの正確性、合規性。
- 補助事業内容の経済性、効率性、有効性。

6-4 補助金審査(現地審査)

□書類審査(審査チェック対象項目(事項:工事))

- ① 工事内容の確認
- ② 契約方法
- ③ 契約内容
- ④ 工事施工に関する確認
- ⑤ 工事完了に関する確認
- ⑥ 発生品の処理に関する確認
- ⑦ 委託工事の確認
- ⑧ 直営工事に関する確認
- ⑨ 支払に関する確認

6-6 補助金審査(現地審査)

□現地審査(現場審査)



現場審査の様子
(主要な工事箇所状況確認)

審査のポイント

- 設計図書、仕様書通り施工されているか。
- 施工状況は適切か。
- 補助事業の遂行上、必要なものであるか。
- 補助対象外の工事が含まれていないか。

6-7 補助金審査(現地審査)

□重点審査項目と審査結果

- **予算の執行及び繰越手続**
→ 予算の執行状況を確認するとともに、繰越手続が適切であったことを確認した。
- **自治体の協調補助額の確認**
→ 申請時と事業完了時に協調補助の予定額をあらかじめ確認し、支払後には通帳等により確実に支払われていることを確認した。
- **契約時期及び交付対象**
→ 契約書等により交付決定前に契約していないことを確認した。
- **地域鉄道事業者等における契約手続**
→ 稟議書等により社内の手続きの状況を確認した。
- **補助事業者への関連法令等の周知**
→ 不正受給等に対しては、交付決定の取り消し等の可能性がある旨伝達した。

7-1 年度終了実績報告書 (28年度予算)



□年度終了実績報告(第9号様式)簡略版

平成29年4月11日

機構理事長 殿

JR可部線活性化協議会 会長 印

補助事業の実施状況について、別紙のとおり報告します。

独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構
幹線鉄道等活性化事業費補助取扱要領(平成15
年10月1日機構規程第120号)(抄)

(実績報告)

第9条

… 中略 …

ただし、補助事業の全部が交付決定年度内に完了しないときには、翌年度の4月20日までに第9号様式による実績報告書を機構に提出しなければならない。

7-2 年度終了実績報告書

□実施状況の確認(28年度予算・年度終了実績表簡略版)

進捗状況を確認。
※別途、工事工程表・進捗率表等の資料の提出を受け確認。

費目	計画額 A	実績額 B	進捗率 B/A(%)	備考
土木費	(29,000,000) 28,205,000	28,205,000	100%	(繰越理由) 関係機関との調整に不測の日時を要したため
線路設備費	(50,000,000) 36,872,053	6,872,053	19%	
開業設備費	(836,141,000) 690,922,947	573,922,947	83%	
用地費	0	0	—	
合計	(915,141,000) 756,000,000	609,000,000	81%	

(注)上段かっこ書きは変更前の金額

8-1 補助金審査(額の確定)

(27年度繰越予算)



□完了実績報告(第8号様式)簡略版

平成29年3月30日

機構理事長 殿

JR可部線活性化協議会 会長 印

補助事業の完了実績について、別紙のとおり報告します。

補助事業完了実績表(簡略版)

費目	計 画 額 A	実 績 額 B	本年度実績の概要
土木費	80,000,000	79,187,300	・電化延伸 路盤造成等
線路設備費	270,000,000	270,000,000	・電化延伸 軌道新設等
開業設備費	504,929,552	505,742,252	・横川駅 軌道移設等 ・電化延伸 ホーム新設等
用地費	165,070,448	165,070,448	・電化延伸 用地買収等
合計	1,020,000,000	1,020,000,000	

- ・実績額を審査調書で確認
(2月の補助金審査の際に未確認だった資料も送付してもらい確認)
- ・交付額と実績額、繰越がないことを確認

8-2 補助金審査(額の確定)

□ 審査チェックシート

JRTT Japan Railway Construction, Transport and Technology Agency		平成27年度	
補助会の名称	幹線鉄道等活性化事業費補助(形成計画事業)	補助事業者の名称	JR可部線活性化協議会
交付決定額	1,020,000,000 円	③契約内容	<input type="checkbox"/> 随意契約の理由が妥当である <input type="checkbox"/> 契約内容 <input type="checkbox"/> 適正な契約書等が整えられている <input type="checkbox"/> 契約金額の基となる積算方法が適切である <input type="checkbox"/> 積算等の内容の変更に伴う契約変更手続が執られている
実績報告額	1,020,000,000 円	④納入(設置)の完了に関する確認	<input type="checkbox"/> 履行確認が適正に行われている <input type="checkbox"/> 設備等の納入(設置)が適正に行われている
決定補助金額	340,000,000 円	⑤支払に関する確認	<input type="checkbox"/> 支払条件等に基づき適正な金額が支払われている
事項 地方公共団体の協賛補助	該当の有無 有 無	(2)現場調査	<input type="checkbox"/> 仕積書等のおりに納入(設置)されている 事項 用地の取得等 該当の有無 有 無
・地方公共団体の協賛補助が確保されている	<input type="checkbox"/>	(1)書類等の審査	<input type="checkbox"/> 設備内容の確認 <input type="checkbox"/> 土地等の取得又は使用の内容が補助事業に適合している <input type="checkbox"/> 取得価格の確認 <input type="checkbox"/> 適正な方法により取得価格が決定されている
(協賛補助確保額)	340,000,000 円	③契約内容	<input type="checkbox"/> 適正な契約書等が整えられている <input type="checkbox"/> 契約金額の基となる積算方法が適切である <input type="checkbox"/> (コスト)の仕様を経済的なものとしている <input type="checkbox"/> 工事内容の変更に伴う契約変更手続が執られている
事項 工事	該当の有無 有 無	④引渡し等の確認	<input type="checkbox"/> 土地の引渡しが適正に行われている <input type="checkbox"/> 権利取得等が適正に行われている
(1)書類等の審査		⑤支払に関する確認	<input type="checkbox"/> 支払条件等に基づき適正な金額が支払われている
①工事内容の確認	<input checked="" type="checkbox"/>	(2)現場調査	<input type="checkbox"/> 補助事業の用に供することが可能となっている <input type="checkbox"/> 補助事業に適合して使用されている
・工事内容が補助事業に適合している	<input checked="" type="checkbox"/>	事項 建物経費等の積算	<input type="checkbox"/> 該当の有無 有 無
②契約方法	<input checked="" type="checkbox"/>	(1)書類等の審査	<input type="checkbox"/> 積算内容の確認 <input type="checkbox"/> 積算が補助事業に起因している <input type="checkbox"/> 積算金額の確認 <input type="checkbox"/> 適正な方法により積算金額が算定されている
・契約手続が適正に行われている	<input checked="" type="checkbox"/>	③契約内容	<input type="checkbox"/> 適正な契約書等が整えられている
・随意契約の理由が妥当である	<input checked="" type="checkbox"/>	④移転等の確認	<input type="checkbox"/> 積算対象建物等の移転が適正に行われている
③契約内容	<input checked="" type="checkbox"/>	⑤支払に関する確認	<input type="checkbox"/> 支払条件等に基づき適正な金額が支払われている
・適正な契約書等が整えられている	<input checked="" type="checkbox"/>	(2)現場調査	<input type="checkbox"/> 積算対象となった建物等の撤去が完了している
・契約金額の基となる積算方法が適切である	<input checked="" type="checkbox"/>	(1)書類等の審査	<input type="checkbox"/> 物品等の確認 <input type="checkbox"/> 物品等の取得目的、仕様、数量等が補助事業に適合している
(コスト)の仕様を経済的なものとしている	<input checked="" type="checkbox"/>	②契約方法	<input type="checkbox"/> 契約手続が適正に行われている <input type="checkbox"/> 随意契約の理由が妥当である
・工事内容の変更に伴う契約変更手続が執られている	<input checked="" type="checkbox"/>	③契約内容	<input type="checkbox"/> 適正な契約書等が整えられている <input type="checkbox"/> 契約の基となる金額の算定が適切である
④工事施工に関する確認	<input checked="" type="checkbox"/>	④納入の確認	<input type="checkbox"/> 納入の確認が適正に行われている
・施工管理が適正に行われている	<input checked="" type="checkbox"/>	⑤支払に関する確認	<input type="checkbox"/> 支払条件等に基づき適正な金額が支払われている
・支給品の管理が適正に行われている	<input checked="" type="checkbox"/>	(2)現場調査	<input type="checkbox"/> 仕様、数量等が適正である
⑤工事完了に関する確認	<input checked="" type="checkbox"/>	事項 特定指示事項の有無	<input type="checkbox"/> 有 無
・しゅんじゅ確認が適正に行われている	<input checked="" type="checkbox"/>	積算	<input checked="" type="checkbox"/> 適切に実施されている
・工事が適正に完了している	<input checked="" type="checkbox"/>	事項 機材等	
⑥発生処理に関する確認	<input checked="" type="checkbox"/>	(1)書類等の審査	<input type="checkbox"/> 設備等の確認 <input type="checkbox"/> 設備等の内容が補助事業に適合している
・発生品の処理が適正に行われている	<input checked="" type="checkbox"/>	②契約方法	<input type="checkbox"/> 契約手続が適正に行われている
⑦委託工事の確認	<input checked="" type="checkbox"/>	③契約内容	<input type="checkbox"/> 適正な契約書等が整えられている <input type="checkbox"/> 契約金額の基となる積算方法が適切である <input type="checkbox"/> 積算等の内容の変更に伴う契約変更手続が執られている
・委託工事の内容が補助事業に適合している	<input checked="" type="checkbox"/>	④納入の確認	<input type="checkbox"/> 納入の確認が適正に行われている
・適正な協定書等が整えられている	<input checked="" type="checkbox"/>	⑤支払に関する確認	<input type="checkbox"/> 支払条件等に基づき適正な金額が支払われている
・委託工事が適正に履行されている	<input checked="" type="checkbox"/>	(2)現場調査	<input type="checkbox"/> 仕様、数量等が適正である
⑧直営工事に関する確認	<input type="checkbox"/>	事項 機材等	
・直営工事に係る入件費の算定が適正に行われている	<input type="checkbox"/>	(1)書類等の審査	<input type="checkbox"/> 設備等の確認 <input type="checkbox"/> 設備等の内容が補助事業に適合している
⑨支払に関する確認	<input checked="" type="checkbox"/>	②契約方法	<input type="checkbox"/> 契約手続が適正に行われている
・支払条件等に基づき適正な金額が支払われている	<input checked="" type="checkbox"/>	③契約内容	<input type="checkbox"/> 適正な契約書等が整えられている <input type="checkbox"/> 契約金額の基となる積算方法が適切である <input type="checkbox"/> 積算等の内容の変更に伴う契約変更手続が執られている
(2)現場調査	<input checked="" type="checkbox"/>	④納入の確認	<input type="checkbox"/> 納入の確認が適正に行われている
・設計図書、仕様書等のおりに完成している	<input checked="" type="checkbox"/>	⑤支払に関する確認	<input type="checkbox"/> 支払条件等に基づき適正な金額が支払われている
事項 調査・設計・測量	該当の有無 有 無	(2)現場調査	<input type="checkbox"/> 仕様、数量等が適正である
(1)書類等の審査		事項 特定指示事項の有無	<input type="checkbox"/> 有 無
①調査内容の確認	<input checked="" type="checkbox"/>	積算	<input checked="" type="checkbox"/> 適切に実施されている
・調査等の内容が補助事業に適合している	<input checked="" type="checkbox"/>	(1)書類等の審査	<input type="checkbox"/> 設備等の確認 <input type="checkbox"/> 設備等の内容が補助事業に適合している
②契約方法	<input checked="" type="checkbox"/>	②契約方法	<input type="checkbox"/> 契約手続が適正に行われている
・契約手続が適正に行われている	<input checked="" type="checkbox"/>	③契約内容	<input type="checkbox"/> 適正な契約書等が整えられている <input type="checkbox"/> 契約金額の基となる積算方法が適切である <input type="checkbox"/> 積算等の内容の変更に伴う契約変更手続が執られている
・随意契約の理由が妥当である	<input checked="" type="checkbox"/>	④納入の確認	<input type="checkbox"/> 納入の確認が適正に行われている
③契約内容	<input checked="" type="checkbox"/>	⑤支払に関する確認	<input type="checkbox"/> 支払条件等に基づき適正な金額が支払われている
・適正な契約書等が整えられている	<input checked="" type="checkbox"/>	(2)現場調査	<input type="checkbox"/> 仕様、数量等が適正である
・契約金額の基となる積算方法が適切である	<input checked="" type="checkbox"/>	事項 機材等	
・積算等の内容の変更に伴う契約変更手続が執られている	<input checked="" type="checkbox"/>	(1)書類等の審査	<input type="checkbox"/> 設備等の確認 <input type="checkbox"/> 設備等の内容が補助事業に適合している
④調査等の完了に関する確認	<input checked="" type="checkbox"/>	②契約方法	<input type="checkbox"/> 契約手続が適正に行われている
・履行確認が適正に行われている	<input checked="" type="checkbox"/>	③契約内容	<input type="checkbox"/> 適正な契約書等が整えられている <input type="checkbox"/> 契約金額の基となる積算方法が適切である <input type="checkbox"/> 積算等の内容の変更に伴う契約変更手続が執られている
・調査等が適正に履行されている	<input checked="" type="checkbox"/>	④納入の確認	<input type="checkbox"/> 納入の確認が適正に行われている
⑤委託調査等の確認	<input type="checkbox"/>	⑤支払に関する確認	<input type="checkbox"/> 支払条件等に基づき適正な金額が支払われている
・委託調査等の内容が補助事業に適合している	<input type="checkbox"/>	(2)現場調査	<input type="checkbox"/> 仕様、数量等が適正である
・適正な協定書等が整えられている	<input type="checkbox"/>	事項 機材等	
・委託調査等が適正に履行されている	<input type="checkbox"/>	(1)書類等の審査	<input type="checkbox"/> 設備等の確認 <input type="checkbox"/> 設備等の内容が補助事業に適合している
⑥委託調査等に関する事項	<input type="checkbox"/>	②契約方法	<input type="checkbox"/> 契約手続が適正に行われている
・委託調査等に関する入件費の算定が適正に行われている	<input type="checkbox"/>	③契約内容	<input type="checkbox"/> 適正な契約書等が整えられている <input type="checkbox"/> 契約金額の基となる積算方法が適切である <input type="checkbox"/> 積算等の内容の変更に伴う契約変更手続が執られている
⑦支払に関する確認	<input checked="" type="checkbox"/>	④納入の確認	<input type="checkbox"/> 納入の確認が適正に行われている
・支払条件等に基づき適正な金額が支払われている	<input checked="" type="checkbox"/>	⑤支払に関する確認	<input type="checkbox"/> 支払条件等に基づき適正な金額が支払われている
⑧成果物の確認	<input checked="" type="checkbox"/>	(2)現場調査	<input type="checkbox"/> 仕様、数量等が適正である
・設計図書、仕様書等のおりに完了している	<input checked="" type="checkbox"/>	事項 機材等	
(2)現場調査	<input checked="" type="checkbox"/>	(1)書類等の審査	<input type="checkbox"/> 設備等の確認 <input type="checkbox"/> 設備等の内容が補助事業に適合している
・設計図書、仕様書等のおりに完了している	<input checked="" type="checkbox"/>	②契約方法	<input type="checkbox"/> 契約手続が適正に行われている
事項 機材等	該当の有無 有 無	③契約内容	<input type="checkbox"/> 適正な契約書等が整えられている <input type="checkbox"/> 契約金額の基となる積算方法が適切である <input type="checkbox"/> 積算等の内容の変更に伴う契約変更手続が執られている
(1)書類等の審査		④納入の確認	<input type="checkbox"/> 納入の確認が適正に行われている
①設備等の確認	<input type="checkbox"/>	⑤支払に関する確認	<input type="checkbox"/> 支払条件等に基づき適正な金額が支払われている
・設備等の内容が補助事業に適合している	<input type="checkbox"/>	(2)現場調査	<input type="checkbox"/> 仕様、数量等が適正である
②契約方法	<input type="checkbox"/>	事項 機材等	
・契約手続が適正に行われている	<input type="checkbox"/>	(1)書類等の審査	<input type="checkbox"/> 設備等の確認 <input type="checkbox"/> 設備等の内容が補助事業に適合している

※審査結果の詳細については次ページ以降参照

8-3 補助金審査(額の確定)

□審査チェックシート①

事項	工事	該当の有無	有	無
(1)書類等の審査				
①工事内容の確認				
	・工事内容が補助事業に適合している		<input checked="" type="checkbox"/>	
②契約方法				
	・契約手続が適正に行われている		<input type="checkbox"/>	
	・随意契約の理由が妥当である		<input checked="" type="checkbox"/>	
③契約内容				
	・適正な契約書等が整えられている		<input checked="" type="checkbox"/>	
	・契約金額の基となる積算方法が適切である (コンクリートの仕様を経済的なものとしている)		<input type="checkbox"/>	
	・工事内容の変更に伴う契約変更手続が執られている		<input checked="" type="checkbox"/>	
④工事施工に関する確認				
	・施工管理が適正に行われている		<input checked="" type="checkbox"/>	
	・支給品の管理が適正に行われている		<input type="checkbox"/>	
⑤工事完了に関する確認				
	・しゅん功確認が適正に行われている		<input checked="" type="checkbox"/>	
	・工事が適正に完了している		<input type="checkbox"/>	
⑥発生の処理に関する確認				
	・発生品の処理が適正に行われている		<input type="checkbox"/>	
⑦委託工事の確認				
	・委託工事の内容が補助事業に適合している		<input type="checkbox"/>	
	・適正な協定書等が整えられている		<input type="checkbox"/>	
	・委託工事が適正に履行されている		<input type="checkbox"/>	
⑧直営工事に関する確認				
	・直営工事に係る人件費の算出が適正に行われている		<input type="checkbox"/>	
⑨支払に関する確認				
	・支払条件等に基づき適正な金額が支払われている		<input checked="" type="checkbox"/>	
(2)現場調査				
	・設計図書、仕様書等のとおり完成している		<input checked="" type="checkbox"/>	

平成27年度 額の確定 判定内容

- (1)
- ① ・契約書及び仕様書を確認し、交付申請内容と整合した結果、適合していた。
 - ② ・入札書類を確認し、適正に手続きされていた。
・随契理由の説明を受け、内容が妥当と判断。
 - ③ ・契約書の内容が適正と判断。
・契約金額内訳書にて積算方法を確認。
・都度、変更契約を適正に締結していた。
 - ④ ・工事関係図書、現場審査及び施工写真を確認し、適正な施工管理と判断。
・支給剤使用実績表により適切に管理されていた。
 - ⑤ ・工事完成届を確認し、適正に竣功されていた。
・現場審査及び施工完了状況写真にて、交付申請内容と整合した結果、適正だった。
 - ⑥ ・マニフェストにより廃棄物処理法に基づく適切な処理が行われていることを確認。
・鉄くず等の売却品については戻入による減額手続きがされていることを確認。
 - ⑦ ・協定書等を確認し、補助事業に適合した工事内容であることを確認。
・工事後に実施した検査結果により適正に履行されていることを確認。
 - ⑧ ・該当なし
 - ⑨ ・変更契約書及び請求書の金額が、適正に支払われていることを確認。
- (2)
- ・現場審査にて図面と照らし合わせて確認。補助金審査時に施工中のものは後日、関係書類にて完成していることを確認。

8-4 補助金審査(額の確定)

□審査チェックシート②

事項	調査・設計・測量	該当の有無	有	無	平成27年度 額の確定 判定内容
(1)書類等の審査			<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	(1)
①調査内容の確認	・調査等の内容が補助事業に適合している		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	① ・契約書及び仕様書を確認し、交付申請内容と整合した結果、適合していた。
②契約方法	・契約手続が適正に行われている ・随意契約の理由が妥当である		<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	② ・入札書類を確認し、適正に手続きされていた。 ・随契理由の説明を受け、内容が妥当と判断。
③契約内容	・適正な契約書等が整えられている ・契約金額の基となる積算方法が適切である ・調査等の内容の変更に伴う契約変更手続が執られている		<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	③ ・契約書の内容が適正と判断。 ・契約金額内訳書にて積算方法を確認。 ・都度、変更契約を適正に締結していた。
④調査等の完了に関する確認	・履行確認が適正に行われている ・調査等が適正に履行されている		<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	④ ・調査関係図書を確認し、適正な管理と判断。 ・完了届及びしゅん工検査調書等により、適正に履行されていた。
⑤委託調査等の確認	・委託調査等の内容が補助事業に適合している ・適正な協定書等が整えられている ・委託調査等が適正に履行されている		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	⑤ ・該当なし
⑥直営調査等に関する事項	・直営調査等に係る人件費の算出が適正に行われている		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	⑥ ・該当なし。
⑦支払に関する確認	・支払条件等に基づき適正な金額が支払われている		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	⑦ ・契約書及び請求書の金額が、適正に支払われていることを確認。
⑧成果物の確認	・設計図書、仕様書等のおりに完了している		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	⑧ ・調査報告書等、納入された成果物を確認した。
(2)現場調査	・設計図書、仕様書等のおりに完了している		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	(2) ・該当無し

8-5 補助金審査(額の確定)

□額の確定(要領第10条) → 請求

額の確定通知書 (簡略版)

平成29年4月7日

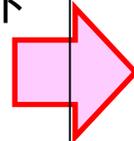
JR可部線活性化協議会
会長 殿

機構 理事長 印

完了実績報告のあった補助事業の実施
については、これを認定し、補助金額を下
記のとおり確定したので、通知する。

記

補助金額 340,000,000円



請求書(簡略版)

平成29年4月11日

機構 理事長 殿

JR可部線活性化協議会 会長 印

額の確定通知を受けた補助金について、
下記のとおり請求します。

記

1 金額 32,518,075円

確定通知額	340,000,000円
補助金額	307,481,925円
差引未受領額	32,518,075円

2 振込先 (略)



支払

幹線鉄道等活性化事業



END